

深田のぼる

後援会
ニュース

発行者：深田のぼる後援会事務局

沼津市新沢田町12-21

TEL : 080-5102-0123

Mail : fukada.noboru.kouenkai
@gmail.com

議会・議員活動の情報化、運用構築～試行～実運用へ

昨年度より継続して進めている議会・議員活動の情報化。タブレット端末の「運用ルール」「導入スケジュール」「研修計画」を定めた上で、7月と8月に「タブレット端末導入 議員研修」を実施しました。

- ・導入目的
- ・活用の形
- ・スケジュール
- ・ルール
- ・各種機能や操作方法

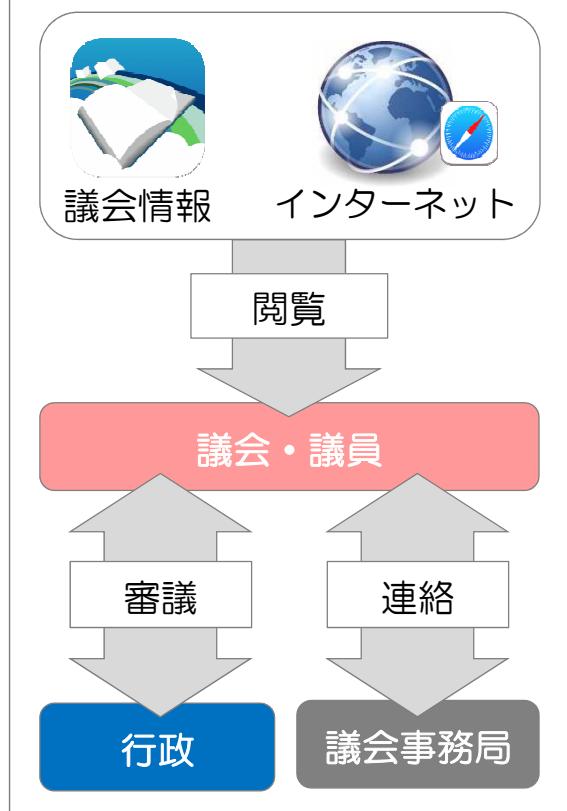


について議員の皆さんにお伝えしつつ、各種演習を行いました。

現在、タブレット端末を活用した情報閲覧とそれに基づく議員活動、議会事務局と議員間の連絡、文書作成・共有の試行を始めています。

引き続き「本会議や委員会審議への活用」「沼津市議会ポータルの構築」などに取り組んでいく予定です。議会・議員活動をより充実・効率化するため、来年度からの正式運用を目指して整えていきます。

タブレット端末を活用した 議会・議員活動の概要



引き続き、市民の意
識醸成や、まちづくり
に資する空き家の利活
用など、安心・快適な
住環境の実現に向け
てなります。

全国の計画策定期率は約
64%
(2018年度末の

こうした状況への対
応として、令和元年度
中に今後の対策の方向
性を示す「空家等対
策計画」を作り、令和
2年度以降はその計画
に基づいた空き家対
策を進めいく予定とな
っています。

2018年度に実施した実態調査によれば、沼津市にある戸建て住宅の空き家は1,363件で、その内194件(14.2%)が管理が十分でない状態でした。

空き家の増加が社会問題となつてお
り、防犯や衛生、景観など、住民生活
への悪影響が懸念されています。

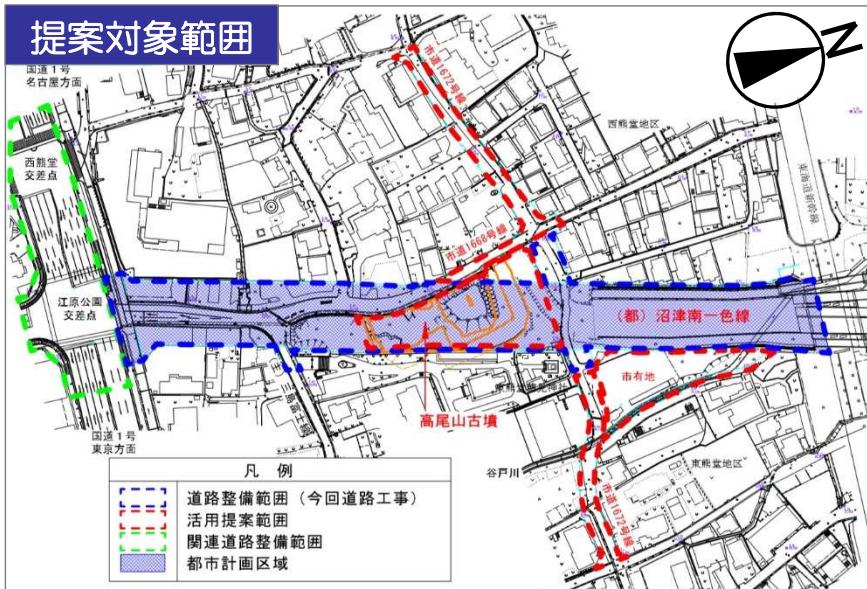
空き家の対策が進んでいます



東側2車線を橋梁形式、西側2車線をトンネル形式で整備する方針に変わりはありません。令和10年頃の4車線道路完成を目指しています。

高尾山古墳の保存と道路建設の両立に向けた取り組みが進んでいます。今年度は「デザインコンペ」設計競技方式により、「デザイン案を募り、最優秀提案を決定します。最優秀提案者が契約交渉相手となります。

高尾山古墳と沼津南一色線の両立に向けて



日々の活動
を掲載して
います。
是非、ご覧
ください。

- HP / ブログ



スポーツを通じた地域間交流の枠組みづくり

沼津市や県東部地域をホームタウンとするアスルクラロ沼津の試合を通じて、全国の市町との間で地域の良さを伝え合いヒトやモノの交流を促す、民間主導の枠組みづくりに取り組んでいます。

試行の第1弾は7/27(土)に香川県丸亀市で行われた、力マタマーレ讃岐戦。地域の食と観光情報を香川県の方々にお届けしました。

サッカーJ3のチーム数は全国で18。モノや情報を相互に送り合える環境を作れないかと、仲間と共に試行錯誤しています。



深田のぼるよりひとこと

所有者による管理が行き届いていない「空き地」の周辺にお住まいの方々より、空き地の雑草や害虫に関する相談を受けることがあります。

「空き家」だけでなく「空き地」の適正管理・利活用についても今後の課題になると考えており、調査・研究を進めています。

